



自治会だより

発行／元村中央自治会
編集／自治会総務部

年頭のあいさつ

新年明けましておめでとうございます。

新しい年を迎え、会員及びご家族の皆様におかれましては、益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

思い起こせば、昨年もいろいろな事があり、大変な年では無かったでしょうか。皆様ご承知のように、日本国内の各地で地震や台風、大雨等による多くの自然災害が発生したり、昨年の夏は今までに経験したことのないような猛暑が続いたり、災害時の対応を、再確認させられた

1年でもありました。

私たちの住む滝沢市は比較的災害が少ないという印象でしたが、このように、いつ、どこで、何が起こるか分からないような最近の状況ですので、いざという時に備えて、避難場所や避難方法等、家族で話し合っていただきたいと思います。



2026年も地域の皆さんが安全で安心して生活できる地域づくりを目指して取り組んで参りたいと思いますので、皆様方のご支援とご協力をよろしくお願いいたします。

本年も皆様方にとりまして、健康で幸せ多い1年となりますことを祈念し、新年のご挨拶といたします。



会長 百目木 忠志

元村中央自治会 自主防災会による 「防災訓練」を実施

自主防災会による防災訓練を
11月3日(月・祝)午前10時より、

「滝沢ふるさと交流館ホール」で行いました。

当日は、市役所から防災防犯課の佐々木主査、堀越主任のご指導をいただき、自主防災会の役員等関係者18名、班長等一般住民参加者14名、総勢34名の参加がありました。

地震などの大災害時における地域の防災力を強化するため、毎年防災訓練を実施していますが、今年度は初めて「避難所における運営・支援」をメインとした訓練を実施しました。

実施内容は段ボールベッドの組立・撤去、ワンタッチパーティションの組立・撤去を体験していただくとともに、簡易トイレの展示もあり、運用などを確認しました。また、施設内にある椅子を利用した簡易ベッドの活用についても体験しました。

段ボールベッドの組立では、「あらかじめ経験することによって」といふときに役立つね、

「思ったより丈夫だ」などの声がありました。ワンタッチパーテーションの組立では、「簡単ですぐできた」、「思っていたより大きく、便利だね」などの声がありました。また、簡易トイレの展示では、「ラップボン」という簡易トイレは熱圧着によって排泄物等を一回ごとに密封し、清掃の手間がかからない新しいシステムで、とても快適そうでした。

最後に、自治会長から講評をいただき、終了宣言で全日程を終了しました。

いつ、どこで、どのような災害が起こるかかわからないような状況ですので、普段からどのような備えや訓練をしておけばよいのか、また、災害が発生したときには、自主防災組織としてどのような行動をとったらよいのかなど、日頃から「心の備え」と「物資の備え」が必要となりますので、

皆様どうぞよろしくお願いいたします。



ミニ運動会で景品いっぱい大喜び

11月16日(日)、鵜飼小学校体育館で、およそ60人の自治会員の皆さんが参加し、第3回元村中央自治会「ミニ運動会」が行なわれました。

昨年は、8月の猛暑の中での開催でしたが、今年は暑さ対策を考慮し、11月の開催としました。

ミニ運動会では、昨年に引き続き、参加者を紅白に分けて実施するとともに、室内でも楽しめる種目にしました。

子どもたちの走る姿を見て

保護者の方々とともに大きな拍手を送りました。

当日、子供たちは景品をいっぱい受け取り大喜びでした。来年も参加し、もっとがんばるぞ。

今年も地域や学区とは関係なく参加者を紅白に分けて実施したことにより、日頃あまり話をしない友達とも交流できる機会となって大変楽しそうでした。僅差で白組が優勝しました。



自治会研修旅行を開催

11月24日(月)、昨年に引き続き20名が参加して、自治会研修旅行を開催しました。午

前9時に滝沢ふるさと交流館を出発し、ラ・フランス温泉館に到着、記念撮影後、買い物や温泉入浴後、盛岡西警察署生活安全課、佐野裕志様の「振り込め詐欺等の現状と注意点」についての講話を頂き、その後、食事と懇親会を行いました。皆さんが打ち解けて、カラオケで歌ったり踊ったりの楽しい1日を過ごすことが出来ました。

